

令和7年度 自己評価・学校関係者結果報告書

令和 8年 3 月12日

学校法人東京吉田学園 久留米神明幼稚園

1、本園の教育目標

「健康で心楽しく明るい幼稚園」を建学の精神とし、「豊かな情操や自立心、社会性を育成する。」を教育の目標として、日々の保育に取り組む。

本園の教育方針

- 1、健康で安全な楽しい生活をさせる。
- 2、自由な遊びの中に責任を持たせ、子供なりに自立心を育てる。
- 3、社会交遊性をのばし、豊かな情操を養う。
- 4、自分の気持ちを言葉で表現し、伝え合う喜びを育てる。
- 5、豊かな文化、表現への芽生えを伸ばす。

2、本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画

具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 評価 | 取組状況 |
|----------------|----|--|
| 安全管理 | A | 教職員の安全対応能力向上の為、不審者対応、AED 操作法、指定緊急避難場所へのルート確認等の訓練や共通理解の確認を実施、安全装置や遊具の日常点検と補修修理の実施、園庭遊びでの事前注意の徹底 |
| 地域との連携強化 | A | 園周辺のパトロールを適時実施、地域住民に音響、人出に関する行事予定等を事前配布を行う。在園児以外対象のお部屋遊びや園庭開放など開催をHPにより周知する |
| 幼児の発達に沿った環境づくり | B | 現行の環境の中で学年及び全体で週案を基に毎月、毎学期ごとに確認及び検討をしている。年齢・季節に合った遊び（戸外・室内）を各自工夫をしながら提供に努めている。 |

評価 A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果がなかった

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

| 評価 | 理由 |
|----|--|
| A | 教職員が学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組んでいる様子が見られた。今後も客観的な目で自らの教育、保育を振り返り、さらに充実し実践ができるように努力を積み重ねて欲しい。また、安全管理においてより実践的な訓練への実施希望もあり、危機管理意識の向上が見られた。 |

評価 A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果がなかった

5、今後取り組む課題

| | 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|---|------------|---|
| 1 | 安全管理 | 日々の安全装置や遊具の日常点検に加え、様々な時間や場所を想定した訓練を行い危機意識の向上を図る。 |
| 2 | 自己研鑽への取り組み | 各教職員が、自ら必要な課題を認識しそれに対応する園外研修を受けること、その学びを他の教職員と共有するための園内研修の充実を図る |
| 3 | 教職員間の協力 | 学年に関係なく他学年の指導計画も把握し協力体制を強化する。 |

6、学校関係者の評価

働き方改革などにより先生方の限られた時間の中で子供達との関わり方が重要になる。そのための計画、準備がスムーズに行えるように職員間の協力体制を整えるためにも、園全体でより良い働き方の時間管理(業務負担軽減など)を進めてほしい。園内の樹木などの管理も行き届いており引き続き安全管理に努めてもらいたい。幼稚園の教育方針を大切に、子供を中心に置いた園づくりを今後も安全に留意して保育にあたってほしい。

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

委員会実施日

令和 8年 3月 6日